

令和6年第3回雲仙市議会定例会

市長報告 (開会)

令和6年8月28日

雲仙市長 金澤 秀三郎

はじめに、橘湾における赤潮被害について報告させていただきます。

昨年8月に大きな被害をもたらした赤潮が今年も発生し、本市におきましては、本年6月23日、シマアジやブリなどの養殖魚被害が最初に確認され、その後も断続的に赤潮被害が発生し現在も予断を許さない状況が続いております。

本市における養殖魚の被害額は調査中ではありますが、県全体の被害額としては、被害が県北地域まで拡大していることもあり、過去最大の被害であった昨年を上回る見込みと伺っております。

今回被害を受けた養殖業者の皆様にご心からお見舞い申し上げますとともに、今後も引き続き状況を注視し、長崎県及び同様の被害を受けた関係市と連携のうえ、被害を受けた養殖業者の皆様への有効な支援を検討してまいります。

続きまして、市民の皆様のご活躍につきまして、報告させていただきます。

【長崎県中学校総合体育大会について】

7月21日から23日にかけて、「長崎県中学校総合体育大会」が県内各地で行われ、雲仙市の中学校から13競技に出場し、個人種目では、剣道男子で1名、柔道女子で1名、空手女子で1名が、また、団体種目では、ソフトテニス女子で国見中学校、バレーボール男子で吾妻中学校、剣道男子で愛野中学校が九州大会への出場権を獲得されました。

また、8月17日から25日にかけて、「全国中学校総合体育大会」が開催され、団体種目では、バレーボール男子で吾妻中学校、個人種目では、剣道男子で愛野中学校3年の荒木瑛さんと、柔道女子で同じく愛野中学校1年の南楓花さんが出場されました。

【スポーツの分野における活躍について】

8月17日、18日に開催された「第21回九州一般男子ソフトボール大会長崎県予選会」において、「オール雲仙クラブ」が準優勝の成績を収められ、9月21日から鹿児島市で開催される「第21回九州一般男子ソフトボール大会」に出場されます。

【ジュニアスポーツの分野における活躍について】

本年4月に行われた「第31回JKA長崎県空手道選手権大会」において、愛野小学校6年の平野智佐斗さんが男子組手の部で優勝され、8月3日から開催された「第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会」に出場されました。

【芸術文化の分野における活躍について】

7月23日から25日にかけて開催された「第71回NHK杯全国高校放送コンテスト ラジオドキュメント部門」において、吾妻町在住で長崎県立諫早東高等学校3年の馬場未来さんが、長崎県代表として出場されました。

8月2日、「第48回ピティナ・ピアノコンペティション九州地区本選」が開催され、愛野町在住で小さき花の幼稚園の山田悠路さんが、出場されました。

8月7日、「第67回九州学校農業クラブ連盟発表大会」が開催され、意見発表の部に千々石町在住で長崎県立諫早農業高等学校3年の石丸陽良さんが、出場されました。

【小浜中学校吹奏楽部九州大会出場について】

8月24日、「第69回九州吹奏楽コンクール」中学生の部において、長崎県代表として出場した小浜中学校吹奏楽部の皆さんが、銀賞を受賞されました。

【雲仙市中学生弁論大会について】

8月2日、「第74回社会を明るくする運動 第17回雲仙市中学生弁論大会」において、各中学校の代表7名が発表し、最優秀賞に選ばれた愛野中学校3年の大津蓮さんが、8月12日に大村市で開催された県大会に出場され、優秀賞を受賞されました。

この度、様々な分野においてご活躍され、また、受賞をされました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、なお一層のご活躍を期待しております。

続きまして、主な市政の取り組み等につきまして、第2次雲仙市総合計画の基本方針に基づき、報告させていただきます。

【基本方針1「暮らしと安心」の分野について】

移住・定住の情報発信・受入体制の強化につきましては、7月30日、来年開催される大阪・関西万博において、本市の在来種野菜の魅力を世界に向けて発信し関係人口を創出するため、本市や関西等にて万博関係者等との交流事業を行う万博国際交流プログラムに申請し、同プログラムに登録されました。

地域防災体制の強化につきましては、8月4日、「第38回長崎県消防ポンプ操法大会」に、雲仙市代表として、瑞穂支団、千々石支団が出場いたしました。

両支団におかれましては長期間に渡る厳しい訓練を重ねられ、訓練の成果を十分に発揮し、瑞穂支団はポンプ車の部で第3位に入賞、千々石支団は惜しくも入賞を逃したものの第5位という素晴らしい成績を収められました。

関係支団の皆様並びにご指導いただきました島原、小浜両消防署署員をはじめとする多くの方々のご支援に対し、この場をお借りしまして深く感謝を申し上げます。

【基本方針3 「社会基盤と環境」の分野について】

主要道路の整備につきましては、7月5日、一般国道251号から国見高校付近までの全線1.0キロメートルのバイパス道路である一般国道389号の「多比良バイパス」が開通いたしました。

本バイパスが開通することで、雲仙方面へのアクセス強化につながると期待しております。

【基本方針5 「協働と戦略」の分野について】

市民活躍のまちづくりにつきましては、8月11日に「第15回南串山ふるさと夏まつり」、8月13日に「飛子納涼祭り」、8月15日に「みずほ夏まつり」、8月17日に「吾妻町夏祭り」、8月25日に「第11回 ふれ愛 愛の夏まつり」が開催されました。

実行委員会の皆様をはじめ、関係各位のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

きめ細かな情報発信と広聴機会の充実につきましては、6月28日、長崎県と株式会社ポケモン様の連携協定締結により、ポケットモンスターが描かれたマンホール、『ポケふた』

を寄贈いただき、7月31日、小浜町内の保育園等の皆様が参加のもとお披露目式を行い、雲仙温泉の極楽公園に設置いたしました。

県内外からポケモン愛好家をはじめ多くの皆様が訪れることが期待されることから、交流人口の拡大に寄与するものと考えております。

また、7月13日、郷土の偉人の功績を市民に深く知っていただく機会として、「天正遣欧使節 千々石ミゲルとその生涯」と題しました講演会を開催し、約160人の皆様にご参加いただきました。

「長崎県への施策に関する要望・提案書」につきましては、8月5日、小畑議長をはじめ、議員の皆様とともに、生活基盤の整備、安心・安全なまちづくり、産業・観光の振興等に関する施策など13項目をまとめ、大石知事及び徳永県議会議長へ提出いたしました。